

【別紙様式】

<p>天塩町は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	<p>北海道天塩町町民保養センター事業特別会計繰出 (生活インフラ維持継続支援金給付事業)</p>		
総事業費 (千円)	20,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	20,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化しているてしお温泉「夕映」について、観光客の滞在拠点としての側面と町民の公共浴場としての側面を合わせ持つことから、その継続を図り、事業の縮小・廃止等による町内の経済循環及び町民の生活への悪影響を回避する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1事業者×20,000千円=20,000千円 (20,000千円の内訳) ・事業維持管理費 10,000千円×1回 5,000千円×2回</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 てしお温泉夕映指定管理を行う者(株式会社 虎杖) 1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 てしお温泉「夕映」は、新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化しているが、観光滞在機能と公共浴場機能を代替する施設は存在せず、事業の縮小、廃止等は、町民の生活に経済的・衛生的な悪影響を及ぼすため、施設の指定管理者である株式会社虎杖を交付対象者として、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、事業の継続が図られることにより、町内の経済循環と町民の衛生環境が維持確保され、その生活の安定が確保される。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応(経済対策)との関係	<p>てしお温泉「夕映」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う観光客の大幅な減少により、令和2年4月～11月の業績が、前年同期比45%悪化し、このままでは、事業の継続が困難な状況に陥っている。</p> <p>株式会社虎杖を交付対象者として支援金を交付し、事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		